

01 教会ニュース

万民と共にある新聞

主の福音と聖霊の力で地の果てにまで行って主の証人となった万民中央教会を広く伝える『万民ニュース』が創刊28周年を迎えた。

02 いのちのみことば_十戒シリーズ9

偽りの証言をしてはならない

明白な偽りはもちろん、偽りを言わないと思っている人も犯すことのある「偽りの証言」が何か悟って、捨てなければならぬ。

03 特集

信仰生活が幸せな理由

『万民ニュース』を隣人に配って健康の祝福を受け、郵便で毎週受け取って読みながら信仰の祝福を受けているなど、愛読者の証し。

支教会7月スケジュール

04 特集

「答えの鍵がぎっしりです」

信仰によって病気がいやされ、霊肉の問題が解決されて、幸せな信仰生活をしている証し。

万民ニュース

第152号 2015. 6. 28.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

「万民の歴史を 込めました」

32言語で発刊されている 『万民ニュース』創刊28周年迎える

全世界のすべての造られた者に創造主の力とイエス・キリストの福音、聖霊のみわざを伝えている『万民ニュース』が創刊28周年を迎えた。

1987年5月17日、月刊『万民中央ニュース』として創刊、定期購読者の増加と教勢の爆発的拡張に力づけられて1991年10月、教会創立9周年を基点に隔週新聞となった。1991年1月には英語版を初めに多国語新聞の発刊を始めた。

教会創立27周年を迎えた2009年10月11日、400号からは名前を『万民ニュース』と変更して週刊新聞になった。2012年11月からはインターネットサービスを始め(www.manminnews.com)、韓国語、英語、中国語(簡体、繁体)、スペイン語、ロシア語、タガログ語、フランス語、タミル語、インドネシア語、ヒンディー語、ポルトガル語、モンゴル語、日本語、タイ語、ピサヤ語、アラビア語、エストニア語、ヘブライ語、ウクライナ語、ベトナム語、ウルドゥー語、オランダ語、ブルガリア語、フィンランド語、デンマーク語、スウェーデン語、ミャンマー語、ネパール語、ドイツ語、イタリア語、シンハラ語の計32言語で翻訳された『万民ニュース』を全世界どこでも読むことができる。

今後も『万民ニュース』製作チームは全世界の魂の救いと神様の栄光のために1万余の支・協力教会の宣教活動紹介と恵み深い感動のコンテンツを読者にお届けできるよう尽力していきたい。

1987年5月17日、月刊『万民中央ニュース』創刊

神様の生きておられることと力あるわざを伝えるために発刊された『万民中央ニュース』創刊号1面には「みことばと恵みが満ち満ちた2次リバイバル聖会」というタイトルで、4千人余りが参加した中で講師イ・ジェロク牧師の祈りで驚くべきいやしのみわざが現れた記事と、イ・ジェロク牧師の最初の著書で証し手記『死の上がり框で味わう永生』発刊の記事などが載っている。



初代教会のようにあふれる信仰の証し掲載

教会開拓の時から現在まで、堂会長イ・ジェロク牧師のメッセージと祈りを通してあらゆる病気がいやされ、もつれた人生の問題が解決されてまことの幸福を見つけた聖徒の証しは『万民ニュース』の宝である。不思議としりし、神の力を体験した聖徒たちは信仰がすくすく育って教会の柱のような働き人になり、再創造の力で心の地まで造り変えられている。



教界活動と2週連続特別リバイバル聖会、海外連合大聖会報道

全聖徒が参加した「'92世界聖霊化大聖会」「光復50周年記念平和統一ヨベルの年大会」など、1990年代の盛んなキリスト教界活動を報道した。堂会長イ・ジェロク牧師を講師に行われた12回の「2週連続特別リバイバル聖会」とウガンダ、パキスタン、インド、アメリカ、イスラエルなどで開催された10回以上の海外連合大聖会を集中報道して全世界に伝えた。



世界的な規模の教会行事と海外要人の教会訪問取材

全世界の万民の聖徒が参加する夏のキャンプをはじめ、GCN放送と本、新聞を通じた活発な世界宣教の結果、本教会を訪問するようになった海外要人の証しと感想を掲載した。また、牧会者セミナーとハンカチ(使徒19:11-12)集会など、国内外での万民の働きを報道して神様に栄光を帰した。



「偽りの証言をしてはならない」



堂会長イ・ジェロク牧師

「あなたの隣人に対し、
偽りの証言をしてはならない。」
(出エジプト20:16)

多くの人が「私は偽りは言わない」と自負していますが、はたしてそうでしょうか？ 暗い所では汚れが見えなくても、とても明るい光に照らされると、細かいホコリやシミまで目につきます。このように、真実そのものであられる神がご覧になると、大小の偽りを言うことがどれほど多いでしょう。では、偽りの証言にはどんなものがあるのか調べてみましょう。

1. しなかったのにしたと言ったり、したのにしなかったと言う場合

裁判では証人の話が直接判決に影響を与えます。偽りの証言で罪のない人が大きい損害をこうむることもあり、それどころか生き死にが変わってくることもあります。このように偽りの証言がどれほど悪いのか明確になる、代表的なものが裁判です。

聖書には、証言する人と判決を下す人、どちらも慎重でなければならないと書いてあります。ひとりの言うことだけを聞いて人を罪に定めず、何人かの話を聞いてみて状況を正しく見分けなければならないこと、偽りの証言をした人も刑罰を受けさせるようにと書いてあります(申命記19:15-20)。

したがって、神の子どもたちは暮らしの中でのささいな偽りも捨てなければなりません。小さい偽りはもちろん、事実を言わなければならないのに言わないことも、偽りになることもあります。

たとえば、自分の過ちによって他の人が濡れ衣を着せられるのを見ても知らないふりをしたり、実際の金額より多くのおつりをもらっても何も言わないなら、正直な人とは言えません。神は私たちが偽りを言わないだけでなく、心が正直で、言葉と行いがまことで真実であることを望んでおられます。

ところで、相手のために「悪意のない偽り」を言う場合があります。たとえば、食事は済ませたかという質問に対して、相手が気を遣わないように配慮するつもりで、食べなかったのに「済ませました」と答える場合です。このような時は「食べたくありません」と率直に言うのが正しいです。

聖書にもこのような場合があります。ヨナタンがダビデを野原に隠しておいたのに、ダビデを殺そうとするサウル王に事実を言わないで、ダビデが兄弟たちに会いに行つたと言います。もちろんこれは完全な行いではありませんが、ヨナタンにとってはダビデを生かそうとした最善の方法でした。このように自分の利益を求めず、良い意図で言う時は、神は偽りを言ったと罪に定めはなさいません。ですが、全き善の次元に至れば、悪意のない偽りを言わなくても、その状況を避けるように神が働いてくださいます。人の心をご覧になる神を欺くことはできないので、正直な心になり、天の知恵をいただき、徳を高めて恵みを与える話をしなければなりません。

2. 自分の考えと感じによって話をつけ加えたり減らしたりする場合

他の人の話をつけ加えたり減らしたりして、とんでもないように伝えることがあります。それも良いように伝えるなら幸いですが、悪いように伝えて誤解を招くので問題です。字一つまでそのまま伝えたとしても、イントネーションや音の長短によって、その意味が変わってくることもあります。

たとえば、同じ「どうしたの」と言うのも、心配しそうに言うのと、怒って問い詰めるように言うのではイントネーションが違います。もちろん録音機のように相手の話を同じように伝えるのは難しいですが、最大限、話をした人の意図を正確に伝えようと努力しなければなりません。たとえ正確

に伝えるとしても、恵みを与えて徳を高めず、真理でない話なら、伝えてはいけません。良い意図で伝えたとしても、聞く人のほうでは心が傷ついてしまうなら、人々の間に争いを引き起こす結果になるからです。

〈マタイ12:36-37〉に「人はその口にすあらゆるむだなことばについて、さばきの日には言い開きをしなければなりません。あなたが正しいとされるのは、あなたのことばによるのであり、罪に定められるのも、あなたのことばによるのです。」とあります。したがって、いつも恵みを与えて徳を高める言葉を口にして、正しいとされますように。

3. 自分の思いに合わせて相手の心を量り、さばいて罪に定める場合

人は他人の表情と行動を見たり話を聞くと、自分の感じと考えに合わせて相手の心や意図をさばくことが多いです。たとえば、視力が悪かったり何かを考えていたりして、相手を見ないで通り過ぎたのに「知らんぷりしてる。わだかまりがあるのか」と思います。

いくら勘のいい人でも、愛し合っていて親しい間でも、相手の心を量ることは難しいです。ところが、自分の基準に合わせて相手を誤解してさばくからわだかまりを持ったり、非難したりすることが、どんなに多いでしょうか。相手の心と違うように、自分の判断に合わせて事実でない話を伝えるのは、結局偽りの証言なのです。これに同調してさばくなら、これもやはり偽りの証言に加わる愚かな行動です。

肉の人は自分がある状況で悪を行ったら、他の人も同じ状況で自分と同じ悪を行うだろうと思います。偽る心がある人は相手が自分を無視していると思います。したがって、自分の思いと基準で人をさばいたり罪に定めたりしてはならないのです。

相手の過ちを口にしてこれをさばく人は、自分が相手よりもっと大きい悪を行っていることを悟らなければなりません(マタイ7:1-5)。自分の悪を捨てて聖められてこそ、他の人の過ちも見分けられるのです。しかし、心の悪をみな脱ぎ捨ててしまえば、相手の過ちを見ようともせず、むしろ良い面を見ようとするし、相手に過ちがあっても覆ってあげようします。

〈ヤコブ4:11〉に「兄弟たち。互いに悪口を言い合ってははいけません。自分の兄

弟の悪口を言い、自分の兄弟をさばく者は、律法の悪口を言い、律法をさばいているのです。あなたが、もし律法をさばくなら、律法を守る者ではなくて、さばく者です。」とあります。兄弟をさばいて悪口を言うのは、すなわち、裁判長である神のようになろうとする大きい悪だということです。

ここでもう一つ、心に留めるべきことがあります。自分の思いを働かせて、神のことばをさばくことがあっては決してならないということです。人の限界では全く不可能なことであっても、神は十分におできになるので、神のことばについて人の思いを働かせて「間違っている」とさばくことが決してあってはなりません。

人は悪意がなくてもささいな偽りを時々言います。たとえば、事実と違って誇張したり縮小したりする場合です。他の人がたくさん食べたのを見て「全部食べてしまった」とか、少し残っている物を見て「一つも残っていない」と言うのです。あるいは二、三人の意見を「みんな」と伝える人もいます。

また、正確に知らない数字を事実のように報告をする場合です。これは故意でなくても、結局偽りになります。時には、他人の話を伝えるとき、自分の思いに合わせてとんでもないように伝える人もいます。たとえば「食卓がみすばらしい」と言ったのを「肉がない」と言ったと伝えるのです。もちろんこれはささいなことかもしれないし、偽りでもありませんが、言葉をつけ加えたり減らしたりすることなのです。

心が真理で満たされた人は知っていることだけを話します。自分の思いと感じを加えて、事実のように言わないのです。ですから、ささいに見えることも、自分の言葉に真実性が欠けているなら、これはすなわち偽りの属性があることを悟らなければなりません。偽りの根を全部引き抜いていない人は、緊迫した状況にあえば、人に害を与える偽りを言うこともあります。ですから、ささいなことも発見したら捨てて、完全に換えられますように。

愛する聖徒の皆さん、
光である神の子どもらしく、ささいなことでも偽りのないきよい心を耕しますように。そして、神が皆さんの道を明るく照らして盾になってくださり、日々の暮らしの中で良いものを惜しまず注がれますよう、主の御名によって祝福して祈ります(詩篇84:11)。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese
万民ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クワ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

(4面に続く)



「万民ニュースを配りながら病気がいやされて健康になりました」

チョン・ピルギョン執事 (67歳、3大大31教区)

『万民ニュース』は私にとって健康の祝福と信仰の活力の素になっています。毎週500～600部くらいを折りたたんで、アパートや住宅、商店に配ると、本当に満ち足りた心になります。このようにまことを尽くして配っているのには訳があります。

私は娘(チョン・ソニ執事)が教会に通っているとずいぶん迫害したし、酒を楽しんで放蕩な生活をしていました。でも娘の涙ながらの祈りと伝道で、2007年10月、万民中央教会に足を踏み出したのです。教会に来てみると、毎週現れる神の力あるわざを目撃して、生きておられる神様を認めるしかありませんでした。過去の過ちを言葉だけでなく行いで悔い改め、ふさわしい実を結んで主の恵みに報いようと決心しました。

それで『万民ニュース』を配り始めたのですが、驚くべきみわざが起きました。30年以上苦しんでいた糖尿病がいやされたし、前に左手首をけがして手に力が入らなかったのですが、手首に力が与えられて使えるようになったのです。ハレルヤ!

私が伝道できるように力いっぱい助けてくれる家内も、いやしのみわざを体験しました。前は不安症がひどくて、エレベーターにひとりで乗れないほどだったのに、今はその症状がなくなって、視力も良くなったし、30年もの頻尿症もいやされました。

これは『万民ニュース』を配る行いを喜ばれた神様が下さった愛の実だと深く感謝しています。これからも一生懸命に福音を伝えて、その恵みに報いたいです。

私は『万民ニュース』をスクラップして恵みを受けています。アメリカで韓国語の『万民ニュース』が簡単に手に入らないので、教会のホームページ(www.manmin.org)から毎週金曜日や主日に新しく発刊された『万民ニュース』をダウンロードして、みことばを糧としています。堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教だけでなく、霊的な成長に役立つ企画特集と世界各地からの証しを読んで、私も霊的にチャレンジを受けているからです。昼間は勤めていてみことばに向かいにくいので、パソコンに別にフォルダを作っておいて、いつでも読んで恵みを受けています。ところが、ある日夢を見ました。私は祈っていたのですが「新聞をスクラップするだけなのをやめて行いなさい」という言葉が聞こえてきました。夢から覚めた後、私は大いに悟って、恵みを受けたみことばを単に知識ではなく、日常の中で実践しようと努めるようになりました。ハレルヤ!

「神様に近づいて行く喜びです」

クォン・ソンヒ勸士 (60歳、カリフォルニア万民宣教センター)



「私のタクシーは走る福音自動車です」

チャンプシヨン聖徒 (55歳、台湾万民教会)

2008年1月、右足が蜂窩織炎になりましたが、GCN放送(www.gcntv.org)で主日礼拝をささげているとき、堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りを受けて完全にいやされました。それ以後、私はタクシー運転手として福音を伝えるのに努めるようになりました。

今、私の車は福音自動車です。生きておられる神様を証しするために、車内と外に証しと『万民ニュース』を貼って、誰でも見られるようにしました。お客さんがアメリカ人なら英語で、韓国人なら韓国語で、日本人なら日本語で製作された『万民ニュース』を手渡したら、非常に驚いて喜ばれました。多国語で『万民ニュース』が製作されていることがとても感謝です。堂会長先生の信仰書も備えつけておいて、お客さんに渡したりします。去年はこんなこともありました。私の車に乗った姉妹に堂会長イ・ジェロク牧師先生を通して現れる神の力あるわざを伝えると、非常に関心を示しました。その後、私たちの教会でしている聖書の学びに参加して「創世記講解」を聞き、神様の深い霊的なメッセージが込められた尊いみことばを学んだと、感謝の言葉を伝えてきました。このように幸いな知らせが込められた『万民ニュース』を通して、もっと多くの魂が救われてほしいです。私はさらに時が良くても悪くても、喜びをもって伝えようと思っています。ハレルヤ!

大企業の新入社員だった頃、私は仕事に関するストレスで極度の不安感とひどいうつ病、耳鳴りに苦しんでいました。ところがある日、通りすがりに隣の家のドアにはさまれていた『万民ニュース』が目に入りました。それを引き抜いて広げると、奇跡のムアの甘い水といろいろないやしのみわざが載っていました。非常に不思議に思って、そこに書いてあった連絡先に電話して場所を教えをもらい、万民中央教会に出席し始めました。すると愛の父なる神様を感じて悟りながら信仰生活ができたし、健康も回復して会社勤めが問題なくできるようになったのです。

今はグローバル4大会計法人の一つ「Ernst & Young」でコンサルタントの仕事をしています。このように病気の問題と職場適応困難が解決されるように道案内になってくれた『万民ニュース』に感謝します。

「極度の不安感とひどいうつ病、耳鳴りがいやされました」

カン・ドンホ執事 (41歳、2大大10教区)



7月支教会スケジュール

7月19日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)	7月29日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)
7月26日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)	7月29日(水)	松本万民教会	リバイバルいやし集会(講師:伊藤正明牧師)
7月26日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ピョンラン牧師)	7月29日(水)	山形万民教会	ハンカチいやし聖会(講師:張カンソプ牧師)

「答えの鍵を万民ニュースで見つけました！」

いのちのみことばと神の力あるわざが込められた福音の情報誌『万民ニュース』を読んで、いろいろな病気がいやされて
答えと祝福が臨んでいる。紙面の関係上、数例を掲載して、聖霊のみわざでともにおられる愛なる神様に感謝と栄光を帰す。



「全身無気力症がいやされて 家庭に健康と祝福が あふれています」

オ・ヨンニム勳士
(54歳、クアンジュ万民教会)

1992年2月、初めての子どもを産んだ喜びもつかの間、私は全身無気力症で7年間苦しんでいました。悪いことは続くもので、主人が保証人になったものをそっくり借金として抱え込んで、主人の月給では利子も返すのが大変でした。1999年4月末、家の前にはさんであった一枚の『万民ニュース』は万民中央教会のイ・ジェロク牧師先生が導かれる「2週連続特別リバイバル聖会」を知らせていました。その年の5月、リバイバル聖会に参加して、全身無気力症が完全にいやされました。このように生きておられる神様を見つけたので、病気がちだった子どもたちも信仰生活をしながら病院の世話にならずに暮らしているし、主人も温和で忠実な一家の長に変えられて、今年1月には韓国農漁村公社の部長に昇進しました。

2004年春、テジョン市で牧会をしていた時のことです。聖徒訪問を終えて帰宅中、マンションの入口で『万民ニュース』を見つけました。不治の病、難病が祈りでいやされたという証しを読んで、驚かずにはいられませんでした。それで万民中央教会のホームページ(www.manmin.org)に入って恵みを受けているうちに、堂会長イ・ジェロク牧師先生の「創世記講解」を聞くようになりました。尽きることのない世の初めの奥義を明快に解き明かしてくださる霊的な説教に魅了されました。その後、万民中央教会を訪ねて行って、堂会長先生の著書『十字架のことば』『天国』『地獄』など『信仰の量り』『悪い霊の世界』『信仰を測ると』などの説教テープを購入して、本格的に勉強始めました。ひと言ひと言にあふれる恵みと感動は、牧会しながらも満たされなかった霊的な渇きを解消するのに十分でした。

結局、私は尊い教会に導かれて、主のしもべとして聖徒に仕えながら、幸せな心で使命を果たしています。まことの牧者に会わせてくれた情報誌『万民ニュース』を愛しています。

「神の力ある働きを見て まことの牧会者という 解答を得ました」

ムン・シニョン牧師
(62歳、2大大1教区副教区長)



「確かな証拠で 生きておられる 神様を 見つけました」

原千恵執事
(52歳、飯田万民教会)

飯田万民教会に初めて行ったとき、日本語の『万民ニュース』を読みましたが、特に目に入ってくるものがありました。それは熊谷園子執事さんの証しでした。執事さんは卵巣がんが腹膜全体に広がって手術もできなくて、ただ抗がん治療だけ受けていなければなりません。ところが、聖書に出てくるナアマン將軍のように心を込めてお礼を用意して、韓国に行って堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りを受けて、完全にいやされたのです。

私は「世の中にこんなことが実際に起きるのか」と思いましたが、じかに証しの主人公に会って話を聞いた後は疑いがなくなったし、大きい恵みが臨みました。韓国で堂会長先生を通して多くのいやしのみわざが現れるのを聞いて知っていましたが、すぐ私のそばにいる人、日本でこんなことが起きたということが私にとって大きい信仰になりました。

『万民ニュース』を読んで、これまで知らなかった神様について詳しく知って理解するようになり、さらにみことばどおり生きていこうと決心しました。

私たち夫婦はカンウォンドのチョンソン山で毎週『万民ニュース』を郵便で受け取って読んでいます。そのたびにソウルの万民中央教会で信仰生活をしている娘と息子のことが思い浮かんでうれしく、主人と恵みを分かち合ったりしています。特に病気で苦しんでいたのに堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りでいやされた証しを読むとき、本当にびっくりだし、感謝だなあと感じます。

娘(チュ・ヨンスク執事)も、1996年4月のある日、地面に落ちていた『万民ニュース』を拾って読んだ後、万民中央教会で開かれている「イ・ジェロク牧師2週連続特別リバイバル聖会」に参加して、幼い時から20年間あった中耳炎がいやされました。私たち夫婦はイ・ジェロク先生の証し手記『死の上がり框で味わう永生』に感動して、本がすり切れるほど読みました。最近『十字架のことば』を読んでいるし、GCN放送(www.gcntv.org)もいつも視聴して信仰を育てています。愛なる神様と主に感謝します。

「答えと祝福の ニュースを読んで いつも心安らかで 幸せです」

チョン・ギヨンスク執事
(59歳、カンウォンド)



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472